

(2) 全国学力・学習状況調査

① 調査の概要

(ア) 調査の目的 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(イ) 調査対象 小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年、特別支援学校小学部第6学年
中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、中等教育学校第3学年、特別支援学校中学部第3学年

(ウ) 実施期日 平成29年4月18日(火)

(エ) 調査内容

a 教科に関する調査(国語、算数・数学)

- 主として知識に関する問題
- 主として活用に関する問題

b 生活習慣・学習環境等に関する質問紙調査

- 児童生徒に対する調査
- 学校に対する調査

(オ) 調査実施学校数及び集計対象者数(県内公立学校)

学 年	調査実施学校数	集計対象者数
小学校第6学年・義務教育学校前期課程第6学年・特別支援学校小学部第6学年	479校	23,270名
中学校第3学年・義務教育学校後期課程第3学年・中等教育学校第3学年・特別支援学校中学部第3学年	241校	21,564名

② 教科調査の結果

- 小学校は、全ての教科において、平均正答率が全国平均を上回っている。
- 中学校は、国語については平均正答率が全国平均を上回っているが、数学Aについては全国平均を下回っている。

(ア) 平均正答率 (※数値は、本県、全国ともに公立学校のもの)

		小 学 校				中 学 校			
		国語A	国語B	算数A	算数B	国語A	国語B	数学A	数学B
平均正答率 (%)	本県	77	61	81	47	78	73	64	48
	全国	74.8	57.5	78.6	45.9	77.4	72.2	64.6	48.1

※今年度より、都道府県別の教科の平均正答率は、国から、小数点以下を四捨五入した整数値で提供されている。

(イ) 正答率の高さの区分ごとの児童生徒の割合

	小 学 校				中 学 校			
	国語A	国語B	算数A	算数B	国語A	国語B	数学A	数学B
正答率 80%以上の児童生徒の割合 (%)	58.7	17.5	67.9	11.9	57.1	43.0	33.3	10.7
正答率 60%以上の児童生徒の割合 (%)	87.4	54.8	87.7	31.9	84.3	72.8	62.0	36.0
正答率 30%未満の児童生徒の割合 (%)	2.2	10.7	2.7	27.7	1.9	7.4	9.8	22.0

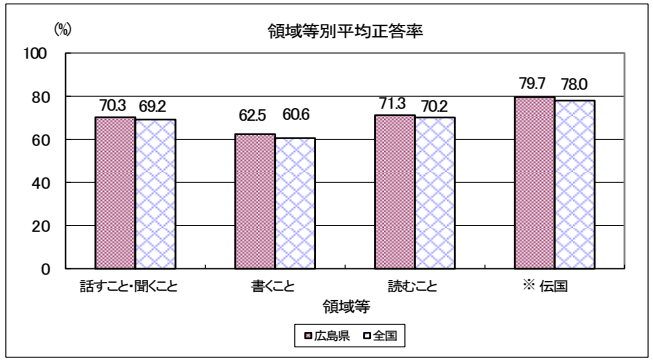
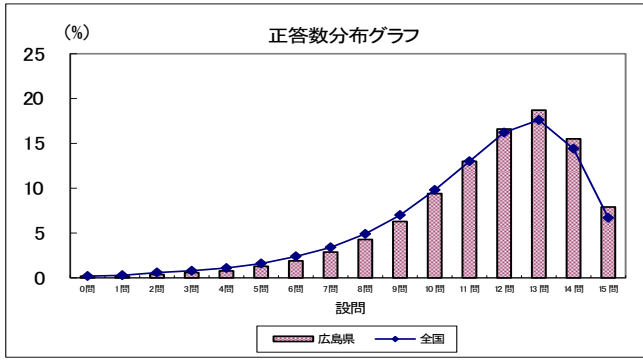
(ウ) 教科における学習内容の定着状況の概要

〔一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。〕

小学校国語

- 国語A（知識）については、平均正答率が77%で、全ての領域等において平均正答率は全国平均より高い。
- 国語B（活用）については、平均正答率が61%で、設問のあった全ての領域等において平均正答率は全国平均より高い。

国語 A



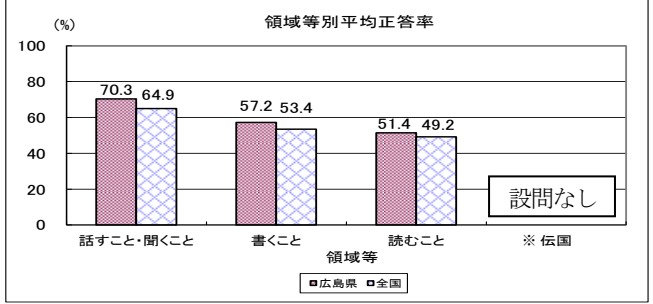
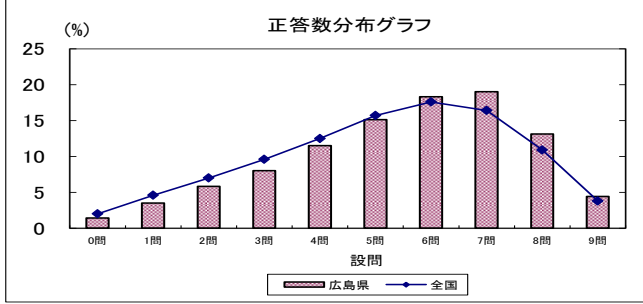
正答率上位2

- 漢字を読む（指示）
（設問 7(6)） 95.9%（全国 94.5%）
- 漢字を読む（申しこみ期限）
（設問 7(3)） 95.2%（全国 94.5%）

正答率下位2

- 漢字を書く（参加たいしょう）
（設問 7(1)） 43.1%（全国 42.0%）
- 手紙の後付けに必要な、日付、署名、宛て名のそれぞれの位置について、適切なものを選択する
（設問 2二） 45.7%（全国 41.5%）

国語 B



正答率上位2

- スピーチの練習の様子を記録した動画を見る目的として、適切なものを選択する
（設問 1一） 80.5%（全国 77.2%）
- 「きつねの写真」を読み、登場人物の相互関係と場面についての描写を捉え、[A] に当てはまる言葉として適切なものを選択する
（設問 3一） 78.1%（全国 75.9%）

正答率下位2

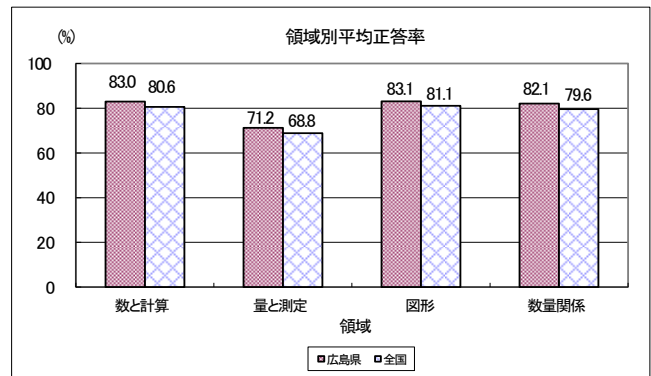
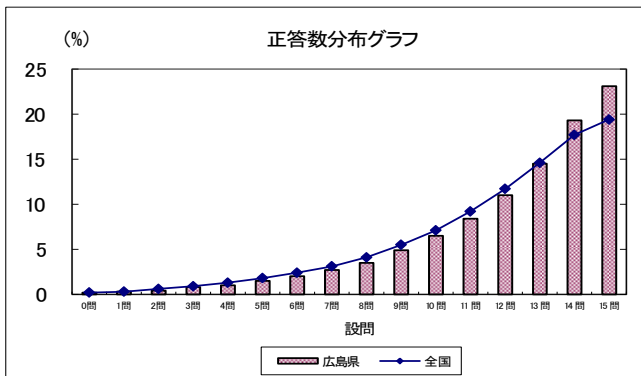
- 「きつねの写真」を読んだあとの話合いにおけるア・イの発言の意図として、適切なものをそれぞれ選択する
（設問 3二） 29.5%（全国 28.0%）
- 「水やりに協力してくれる人をぼ集めます」の[イ]に入る内容を、中学生からの【アドバイス】を基に書く
（設問 2三） 36.7%（全国 33.0%）

※伝国…伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

小学校算数

- 算数A（知識）については、平均正答率が81%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より高い。
- 算数B（活用）については、平均正答率が47%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より高い。

算数 A



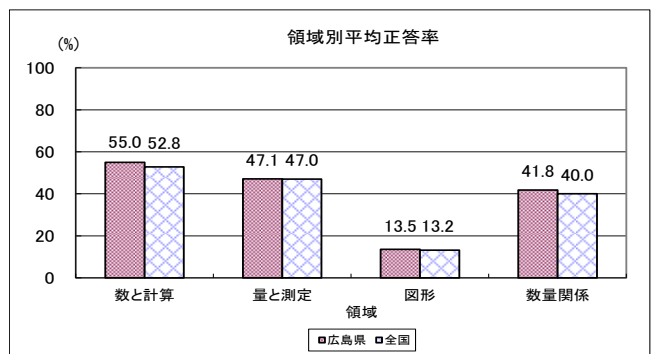
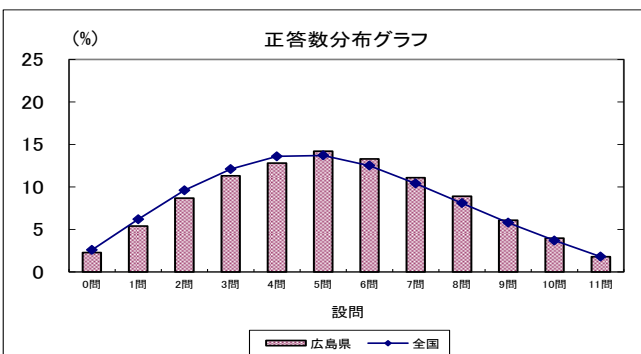
正答率上位2

- リボンを2m買ったときの代金と3m買ったときの代金を書く
(設問 1(1)) 97.3% (全国96.9%)
- 60×0.4 を、 60×4 を基にして考えるときの、正しい積の求め方を選ぶ
(設問 1(3)) 91.1% (全国91.0%)

正答率下位2

- 二次元表の合計欄に入る数を書く
(設問 9(2)) 64.6% (全国62.8%)
- 示された平行四辺形の面積の、半分の面積である三角形を正しく選ぶ
(設問 5) 69.6% (全国67.0%)

算数 B



正答率上位2

- 示された考えを基に、 $54 - 45$ の場合で残る部分を図に表す
(設問 1(2)) 82.0% (全国81.8%)
- カードの差が4の場合の、2けたのひき算の式と答えを書く
(設問 1(1)) 78.6% (全国76.0%)

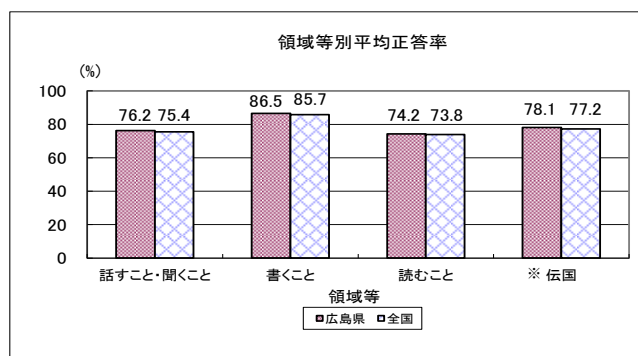
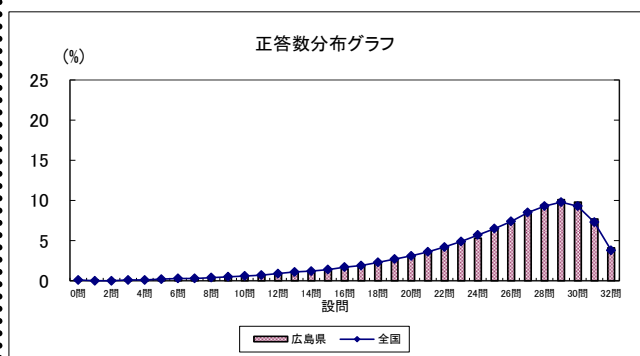
正答率下位2

- 与えられた情報から、基準量、比較量、割合の関係を捉え、「最大の満月の直径」に近い硬貨を選び、選んだわけを書く
(設問 5(2)) 13.5% (全国13.2%)
- 仮の平均の考えを活用して、測定値の平均を求める
(設問 3(2)) 25.4% (全国26.1%)

中学校国語

- 国語A（知識）については、平均正答率が78%で、全ての領域等において平均正答率は全国平均より高い。
- 国語B（活用）については、平均正答率が73%で、全ての領域等において平均正答率は全国平均より高い。

国語 A



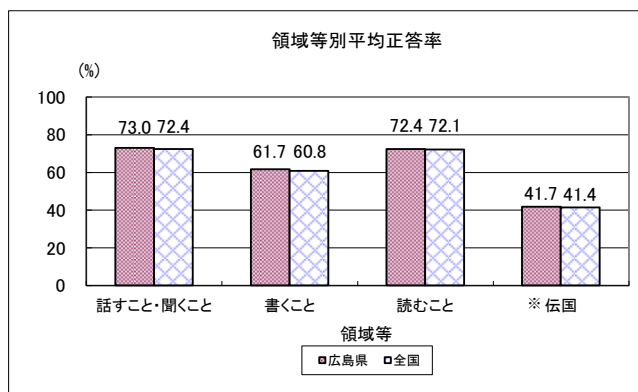
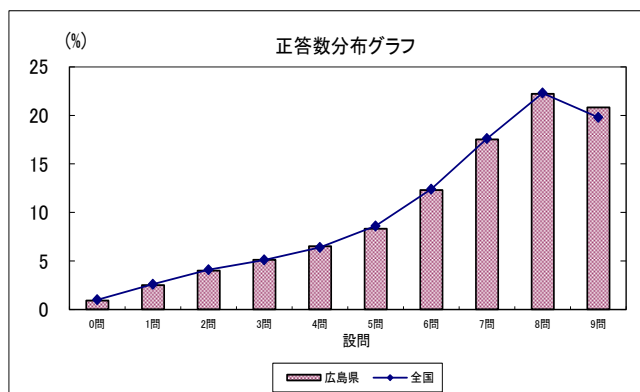
正答率上位2

- 漢字を読む（覚悟を決める）
（設問 9二1） 98.9%（全国 98.7%）
- 適切な語句を選択する（私は映画が大好きです。ただし、映画なら何でも見るわけではありません）
（設問 9三エ） 95.7%（全国 95.5%）

正答率下位2

- 話合いの記録として適切な言葉を考える
（設問 9五） 34.8%（全国 35.8%）
- 先生から必要な情報をもらうために適した発言に直す
（設問 7一） 53.9%（全国 54.0%）

国語 B



正答率上位2

- スピーチの中で実演を行った意図として適切なものを選択する
（設問 2一） 85.8%（全国 85.4%）
- 地の文にある言葉を発した人物を文章の中から抜き出す
（設問 1二） 84.5%（全国 84.1%）

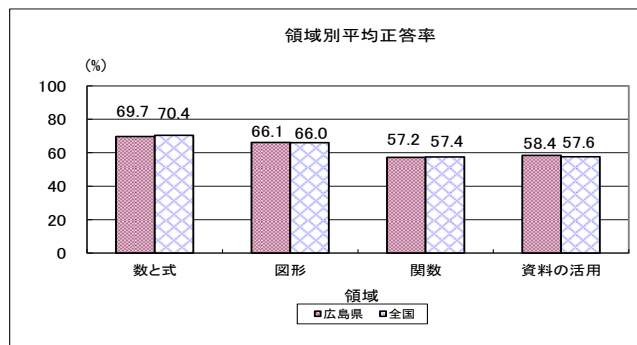
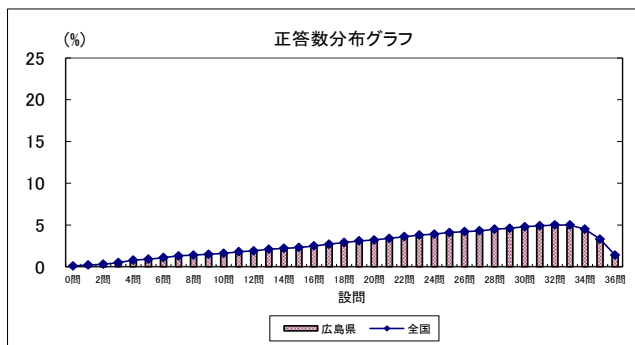
正答率下位2

- 比喩を用いた表現に着目し、感じたことや考えたことを書く
（設問 1三） 41.7%（全国 41.4%）
- スピーチの内容を聞き手からの意見に基づいて直す
（設問 2三） 59.5%（全国 57.6%）

中学校数学

- 数学A（知識）については、平均正答率が64%で、領域別では、「図形」、「資料の活用」は平均正答率は全国平均より高いが、「数と式」、「関数」は全国平均より低い。
- 数学B（活用）については、平均正答率が48%で、領域別では、「数と式」、「関数」は平均正答率は全国平均より高いが、「図形」、「資料の活用」は全国平均より低い。

数学 A



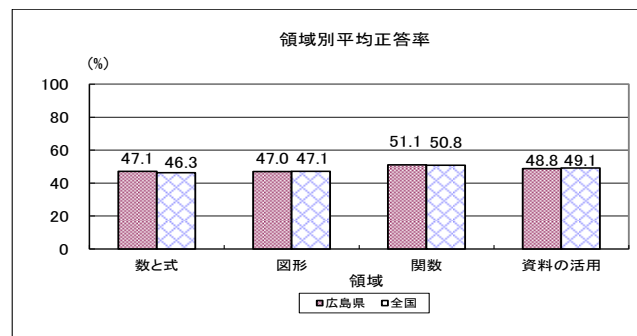
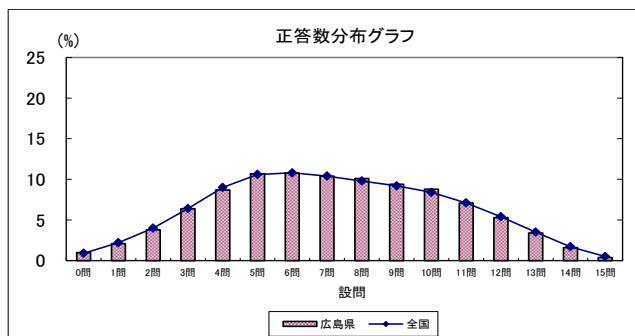
正答率上位2

- $\triangle ABC$ を、点Aから点Pに移すように平行移動した図形をかく
(設問 4(2)) 91.6% (全国 90.6%)
- 1回転させると円錐ができる平面図形として正しいものを選ぶ
(設問 5(2)) 90.3% (全国 90.1%)

正答率下位2

- 長方形の縦の長さとの面積の関係を、「…は…の関数である」という形で表現する
(設問 9) 21.9% (全国 20.6%)
- 反復横とびの記録の範囲を求める
(設問 14(1)) 26.6% (全国 28.6%)

数学 B



正答率上位2

- 与えられた表やグラフから、5月31日から4日経過したときに貯水量が2820万 m^3 であったことを表す点を求める
(設問 3(1)) 90.9% (全国 90.8%)
- 1週間の縦運動時間が420分のとき、含まれる階級の度数を求める
(設問 5(1)) 81.3% (全国 79.3%)

正答率下位2

- 四角形ABCDの様子が1回の回転移動によって四角形GBEFの様様に重なるとき、どのような回転移動になるかを説明する
(設問 1(2)) 13.7% (全国 14.0%)
- 六角形をn個つくるのに必要なストローの本数を、 $6+5(n-1)$ という式で求めることができる理由を説明する
(設問 2(3)) 15.6% (全国 14.5%)